

CASBEE-新築(簡易版)2010年版
(仮称)超大型ごみ処理施設等更新工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)2010
 ■評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.4
Q1 室内環境			0.30					1.7
1 音環境		1.0	0.15					1.0
1.1 騒音		1.0	0.40					
1 室内騒音レベル		1.0	1.00					
1.2 遮音		1.0	0.40					
1 開口部遮音性能		1.0	0.60					
2 界壁遮音性能		1.0	0.40					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								
1.3 吸音		1.0	0.20					
2 温熱環境		1.0	0.35					1.0
2.1 室温制御		1.0	0.50					
1 室温		1.0	0.38					
2 露点差制・通気制御								
3 外皮性能		1.0	0.25					
4 ゾーン別制御性		1.0	0.38					
5 湿度・温度制御								
6 露点差制								
7 露点差・湿度・温度制御								
8 露点差・湿度・温度・CO ₂ の監視								
9 露点差・湿度・温度・CO ₂ の監視・空気清浄機								
2.2 湿度制御		1.0	0.20					
2.3 空調方式		1.0	0.30					
3 光・視環境		1.8	0.25					1.8
3.1 屋光利用		2.2	0.30					
1 屋光率		1.0	0.60					
2 方位別開口								
3 屋光利用設備	トップライトの設置	4.0	0.40					
3.2 グレア対策		1.0	0.30					
1 窓枠遮光								
2 屋光制御		1.0	1.00					
3.3 照度		1.0	0.15					
3.4 照明制御		3.0	0.25					
4 空気質環境		3.0	0.25					3.0
4.1 発生源対策		3.0	0.50					
1 化学汚染物質		3.0	1.00					
4.2 換気		3.0	0.30					
1 換気量		3.0	0.33					
2 自然換気性能		3.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33					
4.3 運用管理		3.0	0.20					
1 CO ₂ の監視		1.0	0.50					
2 喫煙の制御	全館禁煙	5.0	0.50					
Q2 サービス性能			0.30					3.0
1 機能性		3.0	0.40					3.0
1.1 機能性・使いやすさ		2.3	0.40					
1 広さ・収納性		1.0	0.33					
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33					
3 バリアフリー計画		3.0	0.33					
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30					
1 広さ感・景観		3.0	0.33					
2 リフレッシュスペース		3.0	0.33					
3 内装計画		3.0	0.33					
1.3 維持管理		4.0	0.30					
1 維持管理に配慮した設計	内外装に配慮	5.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50					
2 耐用性・信頼性		3.0	0.31					3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.48					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		2.9	0.33					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.23					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	ビニル床シート	4.0	0.09					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:VLP 排水・通気:VP	5.0	0.15					
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.23					

2.4 信頼性			3.6	0.19				
1	空調・換気設備		3.0	0.20				
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20				
3	電気設備	UPSの設置 電源設備の浸水防止で排水ポンプの設置	4.0	0.20				
4	機械・配管支持方法	耐震クラスA	4.0	0.20				
5	通信・情報設備	メタル・PHSの対応 精密機器は浸水の可能性のない部分に設置	4.0	0.20				
3 対応性・更新性			3.1	0.29				3.1
3.1 空間のゆとり			3.2	0.31				
1	階高のゆとり		2.0	0.60				
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率:0.065	5.0	0.40				
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.31				
3.3 設備の更新性			3.2	0.38				
1	空調配管の更新性		3.0	0.17				
2	給排水管の更新性		3.0	0.17				
3	電気配線の更新性		3.0	0.11				
4	通信配線の更新性		3.0	0.11				
5	設備機器の更新性		3.0	0.22				
6	バックアップスペース	地下ポンプ置場にバックアップスペース確保	4.0	0.22				
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.40				2.4
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30				1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40				3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30				3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50				
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50				
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-				3.6
LR1 エネルギー			-	0.40				4.1
1 建物の熱負荷抑制				-				-
2 自然エネルギー利用			4.0	0.29				4.0
2.1	自然エネルギーの直接利用	トップライトの設置	4.0	0.50				
2.2	自然エネルギーの変換利用	太陽光発電の採用	4.0	0.50				
3 設備システムの高効率化			5.0	0.43				5.0
集合住宅以外の評価(ERRによる評価)		ERR=45.6%	5.0					
集合住宅の評価								
4 効率的運用			3.0	0.29				3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50				
4.2	運用管理体制		3.0	0.50				
LR2 資源・マテリアル			-	0.30				3.7
1 水資源保護			3.8	0.15				3.8
1.1	節水	自動水栓、節水型便器(6リットル)により節水	4.0	0.40				
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.6	0.60				
1	雨水利用システム導入の有無	屋外に雨水利用を考慮した防火水槽を設置	4.0	0.67				
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33				
2 非再生性資源の使用量削減			3.8	0.63				3.8
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.07				
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.25				
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	高炉セメントを地下躯体に使用	5.0	0.21				
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	ALCを外壁に使用、ボードを内装に使用	4.0	0.21				
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-				
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	軽鉄とボードにより容易に分別可としている	4.0	0.25				
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.22				3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用		壁紙接着材等に有害物質を含まないものを使用	5.0	0.32				
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.68				
1	消火剤		-	-				
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50				
3	冷媒		3.0	0.50				
LR3 敷地外環境			-	0.30				2.9
1 地球温暖化への配慮			3.7	0.33				3.7
2 地域環境への配慮			2.7	0.33				2.7
2.1 大気汚染防止		燃焼機器を使用していない	5.0	0.25				
2.2 温熱環境悪化の改善			1.0	0.50				
2.3 地域インフラへの負荷抑制			4.0	0.25				
1	雨水排水負荷低減		-	-				
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33				
3	交通負荷抑制	新入路からの長いアプローチによる渋滞の軽減等	4.0	0.33				
4	廃棄物処理負荷抑制	ごみの分別化など	5.0	0.33				
3 周辺環境への配慮			2.5	0.33				2.5
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			-	-				
1	騒音		-	-				
2	振動		-	-				
3	悪臭		-	-				
3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.67				
1	風害の抑制		3.0	0.70				
2	砂塵の抑制		3.0	-				
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30				
3.3 光害の抑制			1.6	0.33				
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70				
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30				